



弓場 重明
(覚悟の会)



新市庁舎建設予定地

Q 今議会で位置条例が可決された。工事着工前後でも、大場川に洪水等が発生した場合、庁舎建設場所を他の場所に変更する可能性を伺う。

A 平成2年と平成10年に護岸浸食のあった大場川は、管理者の静岡県が改修を完了して以降、大雨による護岸浸食の被害はない。南二町広場での新庁舎整備においては、想定最大規模の降雨と複数の河川決壊にも必要な対策を見込んでおり、対応は図られている。

地縁団体である単位自治会の運営支援

Q 市内の多くの自治会が運営に苦勞されていると聞く。新たに事務局を設置した場合、当局として支援していく考えはあるのか伺う。

A 事務局制度の導入を検討している自治会の実態および求められている支援内容や事務負担軽減に向けたデジタルの活用状況、そして制度導入によって期待できる効果などの情報収集を進める。また、各自治会の規模を踏まえた情報提供とソフトウェアからの支援を行う。



他の質問事項 道路交通法の各種表示



甲斐 幸博
(無会派)



地域の公共交通を取り巻く現状と課題

Q 交通空白地域や山間地域において、移動で困っている高齢者を支援するシステムづくりを行政主導で取り組んではどうか。

A 交通空白地域等の高齢者移動支援は、行政に加え、地域住民による共助の仕組みが有効と考える。公共ライドシェアのような地域主体のシステムはコミュニティ活性化にも貢献すると考えるが、導入には安全確保など課題が多く、他事例を参考に調査・研究を進める。



高齢者支援

Q 静岡市がエンディングプラン・サポート事業を始めた。高齢者が安心して最期を迎えることができる取り組みを推進してはどうか。

A 国の高齢者等終身サポート事業者ガイドラインの周知と関連制度の見直しを進める。また、優良事業者の認定制度等が検討されているため、それらの動向を踏まえて慎重かつ前向きに検討していく。

他の質問事項

小中学生不登校問題



永田 裕二
(新風会)



伝統文化「しゃぎり」への理解促進策

Q 転入者向けしゃぎりパンフレットで伝統文化を紹介し、理解促進と参加のきっかけづくりができると思うが、その可能性を伺う。

A 歴史的風致維持向上計画に基づく事業として、転入者の方にもご覧いただけるようなしゃぎりの紹介パンフレットの作成やその電子ファイルの市ホームページへの掲載を進めるなど、転入者への理解促進を図る方策について検討していく。



しゃぎりについて対応する市の体制

Q パンフレット作成には関係各課の連携協力が必要と思うが、しゃぎりについて対応する市の体制について見解を伺う。

A しゃぎりは三島市の誇りであり、一人でも多くの市民に参加していただけるよう、パンフレットを作成する場合は、自治会活動や文化芸術を通しての地域振興、文化財の保存・活用といったさまざまな観点から、関係各課が連携し対応していく。

他の質問事項 人材戦略としての兼業・副業



野村 諒子
(新風会)



市役所本庁舎跡地利用の具体的な計画案

Q 市民の関心が高い市庁舎跡地は、観光客だけでなく市民にとっても利用価値のある場となるべきと考えるが、具体的な計画はどのようなものか。

A 本庁舎跡地については三嶋大社が近接していることから、観光的な要素と市民や周辺市町の住民が利用する要素を含んだ活用により幅広い層を呼び込むことで、大社との動線となる旧下田街道に投資が生まれ、門前町にぎわうような跡地活用が望ましいと考えている。

菊まつりを市内全体に広げ観光の目玉に

Q 楽寿園菊まつりをガーデンシティみしま事業と一体化し、市内全体に菊栽培を広げて「菊のまち三島」として、観光の目玉にできないか。

A 菊と他の花苗を併せた花壇づくりを既存の花壇で試験的に実施する。また、菊まつりに合わせ、楽寿園周辺の街路空間等を秋麗会等の菊の関係団体の協力をいいただきながら菊に彩られた空間を創出するなど、どのように花の回廊を演出できるか実証を重ね取り組む。



服部 正平
(日本共産党議員団)



重点支援地方交付金の運用

Q 交付金の使途は国が推奨する水道料金、学校給食費の減免・無償化が妥当であると思うが、市は使途をどう考えているか。

A 今回追加交付される金額の一部を活用し、家計の負担軽減に直結し事業者支援にもつながるデジタルプレミアム商品券と、水道基本料金の減免に係る予算を11月定例会最終日に上程する。物価高騰の影響を受けている市民や事業者の支援を迅速に実施していく。



市単独補助金の公平・公正な運用

Q 公平を期する上で、各種団体等が補助金を活用し取り組んだ事業効果の検証は、どのような基準で審査が行われているか。

A 補助金を活用する事業が適切に実施されているかの審査に当たっては、補助金ごとに事業内容が異なるため、補助の趣旨に沿った申請された計画等が要綱等で設けられている基準に合致し、達成できているかを完了報告書およびヒアリングなどにより各課で確認している。

スマホ・タブレットでも!!

議会中継を 見てみよう

1 三島市議会ホームページ、または、下記の二次元コードから議会中継サイトにアクセスします。



2 サイトのトップページからご覧になりたい日程を選択します。

3 動画画面をクリックすると、中継映像または録画映像が再生されます。



録画映像の場合は、映像を10秒ずつ戻すことや倍速再生もできます。

生中継に限り、画面下部に字幕が配信されます。

※後日配信の録画映像には字幕は付与されません。